

宮城県日中友好協会

TEL・FAX 022-274-3811

E-メール jcfa-miyagi@rose.plala.or.jp

ホームページ <https://miyagi-jcfa.com/>



3月、(弥生 やよい) 近年にない積雪量に驚かされました。万葉集「新しき 年の初めに 豊の稔 するすとならし 雪の降れるは」葛井連諸会 (ふぢみのむらじもろあひ) にも、雪が多い年はお米が豊作だと詠われていますが、どうなのでしょうかね・・・。

1. 3月の行事予定

日時	行 事 名	場 所
3月1日 (土)	仙台市日中友好協会定期総会 10:30~	宮城自治労会館 401 会議室
3月2日 (日)	オンライン交流会 11:00~ オンライン交流推進委員会「オンライン交流会~30年前の日中友好活動を思い出し、今の世界へ、そして未来へ~」デモレーター: 芦田(盧)勇剛さん(ミシガンからライブ参加)、芦田さんは30年前、東北大学に留学していた時の学友会会長。	オンラインにて
3月9日 (日)	おひな祭り会 14:00~16:00 参加費: 1000円 (留学生無料) 女性委員会主催	東京エレクトロンホール宮城4F (宮城県民会館)

2. 2025年大河原日中友好協会 定期総会 を開催 (事務局長 鈴木 悟)

2025.2.1(土)和洋亭ぶざんにおいて、定期総会を開催しました。総会では、2024年度事業報告・決算が承認されました。昨年も、コロナ感染症の感染防止・拡大に注意しつつ、事業(総会・新春の集い、観桜会、忘年会)を実施することが出来ました。

2025年度の事業計画・収支予算計画が原案通り承認されました。役員については、佐々木守伸会長を始め現行役員が承認されました。今後ともよろしく願いたします。

なお、来賓として、宮城県日中友好協会理事長: 水戸雄二さんからご祝辞を頂きました。

総会終了後に「新春の集い」を実施しました。招待した中国人留学生3人が参加し、計17人で懇親しました。歌を歌い、留学生に和服を着てもらい、最後に星影のワルツを合唱し、別れを惜しみながら、閉会となりました。



※参加阿者一同で記念撮影

3. 2025年石巻地区日中友好協会「春節祝賀会」開かる! (事務局 木村 正幸)

石巻地区日中友好協会主催による2025年「春節祝賀会」は2月8日(土)12時から石巻市「飛翔閣」において会員や来賓など27名が参加し開かれた。

冒頭あいさつに立った白井会長は「昨年温州市を訪問し、大きく変貌している中国をこの身で感じる事が出来た。政治的にはまだ厳しい環境にあるが、中国のビザ発給緩和政策などを通して日中間の交流が進むことを期待している。私達も民間交流が進むよう頑張っていきたい」と挨拶を行いました。来賓として石巻市工藤副市長、石巻市国際交流協会三浦会長代行、宮城県日中友好協会孫副理事長からご祝辞を頂きました。駐新潟総領事館の副総領事と当協会顧問の安住淳衆議員のメッセージを披露した後、参加者の集合写真を撮り門脇副理事長の乾杯で懇談に入りました。懇談の中では会員の須田さんによるハーモ

ニカ演奏や中国から来た人のカラオケなど盛り上がりました。途中では昨年温州市訪問団に参加した方々からの感想なども報告して頂きました。お楽しみビンゴゲームを行い、木村理事長の閉会挨拶と加賀副理事長の一本締めで春節祝賀会を終了しました。



※宮城県日中友好協会孫副理事長の挨拶 ※参加者一同記念撮影

4. 元宵節を祝う交流イベント（青年委員会 吉澤千明）

青年委員会では2月11日（祝）、三条町にある東北大学国際交流会館で「元宵節を祝う会」を開催しました。例年、国際センターで開催していましたが、多文化共生センターの移転に伴い会場が使えなくなりました。東北大学学友会の協力で、なんとか会場を確保することができました。今回は参加募集をしてすぐ申し込みが殺到してしまい、人数制限をしなければ危険だという判断に至り申し込み期限前に締め切りました。参加希望でご参加いただけなかった方々には申し訳ありませんでした。

今年は学友会と青年委員会の学生メンバー5人が中心となりイベントの企画から当日の運営までやってくれました。Zoomで事前打ち合わせをし、当日のゲームや準備物、役割分担について確認しました。当日は新沼委員長の挨拶に続き、留学生による「中国での元宵節の過ごし方」の紹介の後、「情報集めゲーム」を行いました。東北大学邦楽部の方々による楽器演奏、プロの馬頭琴奏者のバヤラトさんの演奏を聴いた後、ゴマ団子を食べた交流しました。初参加の東北大学の学生スタッフは「中国のゴマ団子めちやくちやおいしい！」と何度もおかわりしていました。おなかを満たされた後「ピンポン玉ゲーム」をしました。最後に参加者みんな記念写真を撮って会を閉じました。学生さんの活躍が頼もしく思えた交流会でした。



※バヤラトさんの馬頭琴演奏



※東北大学邦楽部の演奏



※参加者一同記念撮影